

仙台市地域企業デジタル化推進補助金 補助事業計画書

1. 申請者の概要

(ふりがな) 名称(商号または屋号)	株式会社〇〇		
資本金額 (個人事業者は記載不要)	〇〇〇〇,〇〇〇円	業種・業態	宿泊業
常時雇用する従業員数 (パート・アルバイト含む)	7人	設立・開業 年月日(和暦)	令和元年6月1日
取扱商品・サービス	旅館の経営		

2. 補助事業の計画

【記入の際の留意点】

- 採択された補助事業は、申請者の名称、補助事業名を事業団 web サイト等で公表します。
- 事業内で導入、活用する IT ツール等について、新規導入に関わるものか、既存のツール等の拡充に関わるものか、わかるように記載してください。
- 見込まれる効果や目標について、数値等を用い、定量的に表現してください。

補助事業名 (40 字以内)	予約管理システムを導入した web サイト改修と新規顧客獲得に向けた SNS 運用
現状の課題	<p>仙台市〇〇で 10 部屋の小さな旅館を経営。周辺同業者より高めの値段設定だが、プライベート感を大事にしたお部屋と地元の食材にこだわった食事を提供している。原材料の高騰、人手不足への対応として業務効率化によるコスト削減及び新規顧客の獲得が課題となっている。</p> <ul style="list-style-type: none">・現在宿泊予約は当社への直接予約は 2 割にとどまり、8 割は旅行代理店経由であり、その手数料が利益を圧迫している。・リピーター客が多く、2 回目以降は直販予約を見込めるが、既存の自社サイト上には自社専用の予約システムを組み込んでおらず、やむを得ず OTA 経由で予約を受け付けている。・予約受付管理が事務室にある専用 PC1 台からしか操作できないため、お客様受入時には対応がし辛く、超勤が発生している。・既存 web サイトは軽微な文言修正も都度業者に依頼する必要があるため、タイムリーな更新が出来ない。・SNS を運用しているがフォロワー数は〇人程度と、効果的に運用できておらず、新規顧客にリーチできていない。 <p>・冒頭に簡単に事業の概要（何を行っており、どういう状況に置かれているか）を簡単に記載してください。</p> <p>・課題ごとに箇条書き等でわかりやすく記載してください。</p>

<p>補助事業の内容 (何をどのように実施するか等、具体的に記載。)</p>	<p>①宿泊予約管理システム「〇〇〇〇 (ツール名)」及び管理用タブレットを導入【新規導入】 自社管理の予約システムを導入し、直販予約のシステムを確立する。空き状況や販売プランなどはリニューアルした web サイトでも表示できるように連携させる。また予約受付管理についても従業員専用タブレット (操作性、携帯性を考慮し「××× (機器名)」を選定) を導入し、事務室だけでなく、どこからでもアクセスし、受付管理できるようにする。</p> <p>②CMS を利用した web サイトのリニューアル【拡充】 CMS「△△△ (ツール名)」を利用し、web サイトをリニューアルし、お客様の目線を意識したデザイン、内容に変更する。また最新情報や食事メニュー、イベント情報などは従業員がページ作成、投稿が出来るように構築する。</p> <p>③SNS 広告による新規顧客の獲得【新規導入】 自社サイトのリニューアルに合わせ、Instagaram 広告を活用し、新規顧客の獲得を図る。宿泊プランに合わせたターゲット設定、動画を利用した広告などで、今まで自社を知らなかった層の掘り起こしを目指す。</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・導入するツール名、ハードウェア名等を記載してください。 ・導入するツールやハードウェアに関して、それぞれ【新規導入】【拡充】が分かるように記載してください。 ・課題に対応した事業内容、解決策になっているか意識して記載してください。 ・画像や実施内容の図を用いて説明してもかまいません。 </div>
<p>補助事業の実施により見込まれる効果・目標 (生産性向上、経費削減、取引増、従業員の利便性向上等について記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既存予約の約半数を直販予約に誘導することで、営業利益を前年比〇%向上させる。 ・事務室でしかできなかった予約受付、管理業務を、タブレットを用いてどこでも対応できるように変えることにより、従業員の超勤時間を〇%削減させる。 ・リニューアルした web サイトと SNS 広報により、問い合わせ、予約件数を〇件/月から、〇件/月に増加させ、新規顧客を毎月 5 名獲得する。 <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・数値等を用いて、なるべく定量的に記載してください。 </div>
<p>実施スケジュール ※2月15日までに支払が完了する必要があります。</p>	<p>【スケジュール】</p> <p>10月上旬 予約管理システムの導入、初期設定、運用テスト開始 web サイトリニューアルについての打合せ開始</p> <p>10月下旬 web サイトリニューアル企画確定</p> <p>11月～1月上旬 web サイト製作 web サイトの投稿、管理方法の習得 予約管理システムの運用方法の習得</p> <p>1月 (web サイト完成後) SNS 広告の投稿開始・コンテンツの検討、効果の検証</p> <p>【実施体制】</p> <p>全体責任者：1名 (代表取締役社長)</p> <p>事業の全体統括、web サイト、SNS 運用企画、ベンダーとの調整</p>

	<p>予約管理システム責任者：1名 予約管理システム導入に関する各種調整、 運用リーダー</p> <p>予約管理システム担当者：2名（web サイト担当者と兼任） 予約管理システムの操作</p> <p>web サイト・SNS 責任者：1名 web サイト製作、SNS 運用の各種調整、 運用リーダー</p> <p>web サイト・SNS 担当者：2名（予約管理システム担当者と兼任） web サイト、SNS の操作</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・【スケジュール】と【実施体制】を記載してください。 ・【スケジュール】には期間と実施内容を明確に記載してください。 ・【実施体制】には事業を実施する責任者、担当者等を記載し、それぞれの役割を記載してください。 </div>
<p>補助事業実施の際に求める支援（円滑な事業実施や、効果を高めるために、事務局にどういった助言やサポートを求めるかを記載。）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・予約管理システムについては、現在の管理方法から移行の計画は立てているものの、現行の業務への落とし込みに不安もあるため、スムーズに移行できるように、助言を受けたい。 ・web サイトのコンテンツや SNS コンテンツについては、web マーケティングを取り巻く最新の動向などもお伺いしながら、自社の魅力が伝えられる最適なコンテンツ作成をしていきたい。 ・SNS 広告に関しては、運用経験もないことから、特にターゲット設定や分析方法などを学びながら、いずれは自走できるように取り組んでいきたい。 <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の効果を最大化させるために、どのようなサポートが必要か記載してください。 ・事業実施に際し、不足している部分や懸念している部分を記載することで、マイナス評価することはありません。 </div>

※欄が足りない場合は適宜追加してください。

3. 収支予算書

- ・見積書等と整合性がとれているか確認してください。
- ・単価と数量は詳細に記載してください。
- ・web 広告などの見積がとれないものは別途実施計画（各月にどれくらいの支出を予定しているか等を記載）を作成して添付してください。

i 収入 (単位：円)

区分	金額
本補助金	¥469,000
自己資金	¥469,000
その他 ()	¥0
合計	¥938,000

ii 支出 (単位：円)

経費区分 ※交付要綱 別表の区分	新規/ 拡充	積算内訳 (単価×数量) ※導入、利用するツール・サービス名がある場 合は記載	事業実施に 要する経費 (税込)	補助対象経 費 (税抜)
クラウドサービス利用 費	新規	宿泊予約管理システム「〇〇〇〇」 3年分 (¥3,300/月×36か月)	¥118,800	¥108,000
クラウドサービス利用 費	新規	宿泊予約管理システム「〇〇〇〇」 初期設定一式 ¥110,000×一式	¥110,000	¥100,000
クラウドサービス利用 費	新規	宿泊予約管理システム「〇〇〇〇」 操作習得オンライン研修参加費 3名分 (¥5,500/1名×3)	¥165,000	¥150,000
ハードウェア購入費	新規	タブレット「×××」 3台 (¥66,000/1台×3台)	¥198,000	¥180,000
Webサイト 構築・改 修費	拡充	「CMS「△△△」を利用した webリニューアル一式 (宿泊予約管理システム連動含む) ¥385,000×一式	¥385,000	¥350,000
雑役務	新規	Instagram 広告 1か月 ¥55,000/月×1か月	¥55,000	¥50,000
補助金対象経費合計				¥938,000
(1) ハード導入費にかかる交付申請額 (ハード導入費の小計×1/2・上限200,000円)				¥90,000
(2) ハード導入費以外の費用にかかる交付申請額 (ハード導入費以外の費用の小計×1/2)				¥379,000
補助金交付申請額合計 (1) + (2) (上限500,000円、1,000円未満切り捨て)				¥469,000

※新規/拡充には対象経費がどちらに該当するか記載してください。

新規：新規導入に関わるもの（新規システム利用にあたってのライセンス取得）
拡充：既存のツール等の拡充に関わるもの（既に利用しているシステムのライセンス追加等）
※欄が足りない場合は適宜追加してください。

補助金事務局の確認

- ・専門家とのコンサルティング（打ち合わせ）を実施した日付、対応した専門家を記載してください。
 - ・複数回コンサルティング（打ち合わせ）を実施された方は、初回の日付を記載してください。
- ※日付、専門家の名前を失念された方は事務局（070-7498-6847）までお問合せください。

確認を受けた日	令和5年 8月 15日	事前確認対応者	仙台 太郎
---------	-------------	---------	-------